原稿作成要項について

# Instruction for authors

名大太郎(1)，名大花子(2)

1. 名古屋大学生体磁気研究科，(2) 名古屋城大学鯱鉾研究センター

Taro Meidai (1), and Hanako Meidai (2)

(1) Graduate School of Biomagnetism, Nagoya University

(2) Shachi-hoko Research Center, Nagoya Castle University

***Abstract*** The abstract with about 100 words should be presented here. It is preferable that all authors write the abstract of the proceedings paper in English.

**1. まえがき**

論文集は，提出された原稿をそのまま印刷して作成します(1)．この作成要項を参考にして文章を作り，図，写真，表などを入れてレイアウトまで完成した状態で，原稿をご提出下さい．**原稿は2ページあるいは3ページの構成で作成してください．カラーの図表を1ページ含めることができます．ご活用ください．**

**2. 原稿サイズ**

　A4サイズに文章をお書き下さい．原稿の分量は見開き2ページと致します．上下にそれぞれ35mmの余白，左右にそれぞれ20mmの余白を空けて，その内側にご記入下さい．枠は書かないで下さい．上下それぞれ10mmを切り落として，変形A4版として印刷します．

**3. 内容**

（1）第1行目に，日本語タイトル（18ポイントMS明朝体），第2行目に英文タイトル（16ポイントTimes New Roman 太字），1行空けて第4行目より日本語著者名（14ポイントMS 明朝体），日本語所属（12ポイントMS 明朝体），英文著者名，英文所属（12ポイントTimes New Roman）の順にお書き下さい．著者所属番号は上付きにし，本文，図の説明は日本語ないし英語でお書き下さい．

（2）本文は10.5ポイントMS 明朝体で22字詰めの2段組みでお書き下さい．また，行間は適宜調整して下さい．

（3）各章は目的，方法，結果，考察，結論など名前（10.5ポイントMS ゴシック太字）を付け，分かり易くお書きください．

（4）英文のアブストラクト（100文字程度）は必須ではありませんが，作成することを推奨いたします．

**4. 図・写真・表・参考文献**

　鮮明なものを記入してください．1ページはカラー図表を含めることができます．キャプションは図・写真の場合は下に，表は上につけて下さい．参考文献は，本文中上添え字(1)で示し，文献名は末尾に示すような形式でお書き下さい．



図1 エビフライの盛り付け例．

**5. 原稿送り先**

Adobe PDF形式およびMicrosoft Wordのdocx形式の**両方を**下記の宛先にe-mailに送付してください．

ワードの書類のままですと，変換時にレイアウトが崩れたり，フォントが異なったりすることがありますので，必ずご自身でPDFに変換し，内容を確認してお送りください．

原稿の送付

メールの件名：発表者氏名（ローマ字）

添付ファイルの名前（.docxおよび.pdf）：

発表者氏名としてください．

例：発表者がMeidai Taroである場合

メールの件名

Meidai\_Taro\_Manuscript

ファイル名

Meidai\_Taro.docx

Meidai\_Taro.pfd

複数の演題がある場合はファイルの末尾に番号をふってください．

ファイル名

Meidai\_Taro\_02.docx

Meidai\_Taro\_02.pfd

**締め切り: 2020年7月5日（日）**

宛先：biomag35-gakkai@umin.org

**6. 印刷について**

お送り頂いたPDF原稿がそのまま印刷されます．

**参考文献**

[1] 名大太郎，名大花子．（2019）原稿作成要項．日本生体磁気学会誌特別号32:1-10.

[2] Meidai T, Meidai H. (2019) Instruction for authors. J. Japan Biomag. Bioelectromag. Soc. 20:1-10.

[3] Meidai T, Meidai H, Tokai K et al. (2020) Recent advantages in biomagnetism. Biomagnetism 999:999-9999.

[4] 名大太郎.（2020）生体磁気学会．名大花子（編）生体磁気のすべて（第2版）．生体磁気出版，東京pp.1-100.

連絡先メールの掲載が可能な場合は末尾に記載をしてください．

名大太郎：meidai@taro.ac,jp